



### 西部市民サービスセンター ウェスターまつり開催

去る9月23～25日までの3日間は「西部市民サービスセンター」に於いてウェスターまつりが開催されました。

各会場では日頃のサークル活動成果が展示され、芸能発表会場では様々な芸能活動が発表されました。



人気の「和紙人形教室」サークルの皆さんは、実演コーナーで紙人形作りの手ほどき中です。



婦人会「文化教室」の手作り人形の作品集、一枚のハンカチからこのような可愛い人形を作り上げます。



3F ロビーに展示された見事な存在感の掛け軸は、「書楽会」の皆さんの作品集です

### ❖ ウェスターまつりを顧みて ❖

ウェスターまつり実行委員長 阿部 利夫

今年度から西部地域住民自治協議会が主体として実行委員会を立ち上げましたが、当初は先が見えず、不安な気もある出発でした。しかし、西部市民サービスセンターの関係各位の絶大なご指導、ご支援と、自治協議会の皆様方のご努力に依り、結果として素晴らしいウェスターまつりが、成功裡に終わることが出来たものと、心から感謝申し上げます。又、その陰には各サークル間の献身的なご協力とご理解を得ての結果とも理解しております。後日、作品展示部門の反省会が開かれ、推奨事項もありましたが、貴重なご意見、ご要望も数多く出されました。これらについては出来る丈次回に反映させ、さらに充実したまつりを計画したいものと考えております。

有り難うございました。



伝統の手芸 大作のキルトタペストリーは、「西やすらぎクラブ」佐々木富子さんの作品です。



手前は、「和紙ちぎり絵サークル」の皆さんの実演コーナー、奥側は「西部きりえ会」の皆さんの実演コーナー。素晴らしい出来栄えに見学者が引きも切れません。

各展示会場とも各サークルの皆さんの力作ぞろいで、来場者の皆さんからとても好評を得ました。

## ダンスパーティー／多目的ホール

9/23



大勢のカップルが大ホールを一杯に使って、「シャルウィ・ダンス」と軽快なステップで華麗に舞い踊りました。

## 文化講演会「菅江真澄の旅」

9/24



江戸時代の紀行家「菅江真澄」の研究第一人者 田口昌樹氏を講師を迎え、秋田と「菅江真澄」の関わりについて氏独特の語り口で、熱く細やかに解説頂きました。

## 芸能発表会／多目的ホール

9/25



10:00～お待ちかねの芸能発表会が始まります。トップバッターは「秋田絃友会」の皆さん。

### ウェスターまつり



三味線&民謡教室の皆さんは、秋田おはら節・秋田長持歌・沢内甚句を声高らかに歌い上げます。



「琴修会」の皆さんは懐かしいメロディを奏でます。



「NPO 法人スポーツクラブあきた」の元気なチアダンス。



お昼には軽食コーナーが、たちまち売り切れでした。



大河流「西部みやび会」の年季の入った貫録充分な舞。



「愛扇会」の見事な扇捌きに、暫し見とれました。

## 地域間・世代間交流事業／西部地域住民自治協議会

第2回目の交流事業として、平成23年11月13日(日)

13:00～15:40 多目的ホールにて、新屋・新屋勝平・浜田・豊岩・下浜各地の住民相互の交流と親睦を図るため、「太鼓フェスティバル」が開催されました。各地区の素晴らしい演奏と演舞は、満場の観客より大喝采を浴びました。



幕開けは勝平地区の勝平小学生児童による「やまばと太鼓」の熱演。全国大会で優勝の実力は、素晴らしい演奏でした。



新屋地区日新小学校児童の「日新太鼓クラブ」の皆さんは、新屋ばやし、日新太鼓を披露しました。



勇壮な下浜地区の創作太鼓「筑峰太鼓」は、会場を揺るがすほどの迫力で、満場を沸かしました。



浜田地区の皆さんは、大勢で地元の「浜田音頭」を舞台いっぱい踊ります。



「太鼓フェスティバル」の大勢のファンで大賑わいの会場風景。



特別ゲストの土崎港ばやし保存会「若波会」の皆さんは、国重要無形文化財「曳山まつり」のお囃子、寄せ太鼓、港ばやしを格調高く演奏して下さいました。

### 地域間・世代間「交流事業」を終えて

西部地域住民自治協議会副会長 藤澤 浩

昨年の交流会での「筑豊太鼓」、「羽川剣ばやし」が非常に好評でしたので、今年も各地域で密着して活動している芸能等を中心に企画、各地域に伝わる伝統芸能中心に、「太鼓フェスティバル」でどうかのことに、検討した結果、豊岩地区を除き対応できる見込みとなりましたので、この企画を推進しました。

勝平地区は大友勲氏指導の「やまばと太鼓」に始まり、新屋地区は鈴木恭治氏指導による日新小学校の「日新太鼓」、日吉神社の「新屋ばやし」と続き、浜田地区は「浜田音頭」の舞踊が発表されました。下浜地区では昨年大好評であった「筑峰太鼓」が出演し、フィナーレは、ゲストとして国重要無形文化財の土崎港ばやし保存会 若波会をお招きし、格調高い伝統芸能「港ばやし」で締めくくりました。会場一杯の観客からとても喜ばれました。

### 地域づくり

西部市民サービスセンター所長 木元 浩司

未曾有の大震災から、早や九ヶ月が経過しました。東北太平洋側の被災者の方々にとっては、とりわけ厳冬なのではないでしょうか。さて、平成21年5月の当センター開設とともに、市民協同・都市内地域分権の地域団体として発足し、貸出施設の指定管理者として、また、各種地域づくりの担い手として、粉骨砕身の努力をされている貴協議会の会員各位にたいして、改めて深謝いたします。会員各位の日常活動の結実好例が、今年度新設の地域づくり交付金の活用だったものと考えます。申請・採択件数の多さはもとより、その内容の秀逸さは、地域づくりへの熱い心が結集したものと感服させられました。今後とも、各位のこうした地域への想いを様々な形で結実させるべく、その支援に微力を尽くしてまいりたいと考えております。

## 活動サークル訪問シリーズ

### vol.11 抒情歌を楽しむ会



#### ●代表 田口 克己

私たちのサークルは、抒情歌・童謡・愛唱歌などをみんなで声を出して歌います。毎月第1第3金曜日の午後1時30分～3時30分です。先生が選曲してくれた曲がテープより流れてくるとそれぞれの声で自由に歌います。

調子の悪い時は聞いているのもよし、曲に合わせてリズムをとるのもよし、とにかく気持ち良く声を出して歌う会です。時代とともに歌われなくなっている唱歌などを何とか次の世代に歌いつながりたい気持ちで、先生のご指導のもと、皆で和気あいあい歌っています。昔を思い出して抒情歌を懐かしみ、合唱していると心が和み、癒されて元気をもらっています。

### vol.12 フェニックス(卓球 会員数25名)



#### ●代表 大槻 勝

私達のサークルは、週1回(月4回)卓球を通して快い汗と会話を楽しみながら、日頃の運動不足解消と、健康維持を目的とし中高年を中心としたサークルです。したがってケガの防止も考慮して原則試合は行いません。男女区別なくボールの打ち合いに軽い会話も弾ませながら心の健康も図ります。年間行事である暑気払い、サ連協の研修旅行、忘年会などに積極的に参加してお互いのコミュニケーションも大事にしております。結成当初は名前の通り「火の鳥」でありたいと願う熟女中心であったと聞いておりますが、最近は逞しい中高年の「雄の鳥」も加わり、さながら不死鳥のようにいついつまでも健康で羽ばたいていたい、と皆で楽しく活動しています。

## 西部地域のカメラ散歩

### 史跡探訪シリーズ vol. 4

#### ◆葉隠墓苑 (所在地: 秋田市新屋日吉町35番地)



新屋日ノ出町の小高い場所にある葉隠墓苑

明治維新の時代、王政復古を唱える明治新政府が江戸幕府を一掃した国内最後の内戦が戊辰戦争です。この戦いで東北の諸藩は江戸幕府軍として奥羽列藩同盟を結成し、戦いの布陣を敷いていました。ところが秋田の久保田藩が同盟を脱退し新政府軍側に就いたため、怒った幕府軍は庄内藩を進軍させ、久保田藩に攻め入ります。列藩同盟最強と言われた庄内藩と平沢で激戦となりますが敗退、下浜長浜まで退却となります。明治新政府は孤立していた久保田藩を救援するため、海路にて佐賀藩を中心に薩摩藩、長州藩を駆けつけさせ、新屋に陣地を置きようやく庄内藩を撃退させます。この岩城勝手の戦いで負傷した武雄藩士の馬渡栄助が新屋まで運ばれ、大嶋弥次兵衛宅で亡くなりました。大嶋氏は遠い佐賀から秋田に来て戦死となった栄助(34歳)を哀れみ、同じく下浜長浜で戦死した佐賀藩士軍夫平蔵(43歳)、平兵衛(36歳)の戦死者と併せて西の山という所に埋葬し、墓石を建て丁重に吊りました(因みにこの戦いには、郷土の偉人森川源三郎翁も久保田藩士として参戦したのです)。昭和61年区画整理事業で墓地を移動することとなり、現在の所に葉隠墓苑が建設されました。この時佐賀県と折衝し遺族を探したところ栄助の遺族曾孫の馬渡年夫氏が見つかりました。昭和63年には佐賀県武雄市から、市長をはじめとする慰霊団一行が当地を訪れ慰霊碑の除幕式が行われ、佐賀の方々は、秋田の人々が佐賀藩士のお墓を手厚く守ってくれたまごころに感激しました。馬渡年夫氏は他の佐賀藩士のお墓を残して曾爺さんだけ故郷に帰るのは葉隠武士として本懐ではないと思うと述べ、これからも秋田の方々に護ってもらいたいと秋田を後にしました。これを受けて秋田市と新屋日の出町町内会では現在も毎年10月20日頃に葉隠墓苑で佐賀藩士慰霊祭が執り行なわれております。

## WESTER

### ◆お知らせコーナー◆

#### ◎文化講演会のご案内/ウェスター3F

「森川翁の農魂と昌益の直耕道」

講師: 新野直吉氏(秋田大学元学長)

期日: 平成24年1月14日(土) 13:30～